

> **2024年3月期**  
**第2四半期 決算説明資料〔IFRS〕**  
 (2023年4月 – 2023年9月)

**株式会社 LIXIL**  
 2023年10月31日

Copyright © LIXIL Corporation. All rights reserved.

> **2016年3月期よりIFRSに移行しています**  
**各段階利益の名称の違いは以下の通りです**

日本基準	IFRS（当社財務報告）
	<b>継続事業</b>
売上高	<b>売上収益</b>
売上原価	売上原価
売上総利益	売上総利益
販管費	販管費
<b>営業利益</b>	<b>事業利益（CE）</b>
営業外収益・費用	その他収益・費用
経常利益	営業利益
特別損益	金融収益・費用
	持分法投資損益
税引前利益	<b>税引前利益</b>
	継続事業からの当期利益
	<b>非継続事業</b>
	非継続事業からの当期利益
当期利益	当期利益 ←
非支配持分に帰属する当期利益	<b>親会社の所有者に帰属する当期利益</b>
親会社の株主に帰属する当期利益	非支配持分に帰属する当期利益

IFRS基準の「**事業利益（CE）**」は日本基準の「**営業利益**」に相当

## 〉本日のポイント

### 2024年3月期 上期 業績の総括

#### 2024年3月期 上期実績 前年同期比、減収増益

- 売上収益は前年同期並み。事業利益は、前年比27億円増益の88億円
- 海外事業においては、欧州需要の弱さが最大の課題
- 日本事業においては、円安進行による調達コスト等上昇の逆風あるも、原材料価格、部品・資材費などの変動費の安定化、コスト上昇分の販売価格への転嫁により粗利率は、順次改善
- 販売および生産数量の減少による固定費負担増が、引き続き収益性回復における課題であり、海外を中心に、経営の弾力性を高めるための構造改革を推進中
- 通期配当予想に変更なし。中間配当は、期初予想通りの45円を決議

## 〉本日のポイント

### 2024年3月期 上期 業績の総括（続き）と今後の見通し

#### 2024年3月期 上期実績（地域別概況）

- **日本**  
新築需要は低迷継続なるも、価格改定の浸透と、断熱リフォーム需要増による利益増が収益性改善に大きく貢献
- **海外**  
欧州での需要低迷の継続が、主な収益圧迫要因に

#### 2024年3月期 下期見通し

- **日本**  
新築需要の回復動向は要注視なるも、断熱リフォーム需要は引き続き堅調であり、来年以降の需要継続を見込む。国内の競争環境の平常化により、数量的なシェアの回復にむけた売り伸ばし策を進行中
- **海外**  
欧州を中心に厳しい事業環境は継続なるも、推進中の構造改革の効果は、一部4Qより発現予定

## 2024年3月期 第2四半期 決算ハイライト

### 前年同期比で増益

#### ■ 売上収益 7,322億円、前年同期比 4億円減

- 2Q3ヵ月（増減率）：国内 +1%、海外 -2%（為替影響除く、-9%）
- 上期6ヵ月（増減率）：国内 +1%、海外 -4%（為替影響除く、-11%）

#### ■ 事業利益 88億円、前年同期比 27億円増

（事業利益内訳）

- 2Q3ヵ月：LWT国内 28億円、LWT海外 7億円、LHT 103億円、連結調整/他 -87億円
- 上期6ヵ月：LWT国内 82億円、LWT海外 -8億円、LHT 186億円、連結調整/他 -171億円

#### ■ 最終四半期利益<sup>(1)</sup> 5億円、前年同期比 32億円減

- 前年の土地等資産の譲渡益の剥落、金融費用の増加を主因として税前利益74億円の減少

LIXIL (1) 最終四半期利益=親会社の所有者に帰属する四半期利益

4

## 2024年3月期 第2四半期 連結業績結果

(億円)	上期 6ヵ月				第2四半期 3ヵ月		
	23/3期	24/3期	前年同期比	%	24/3期	前年同期比	%
売上収益	7,327	7,322	-4	-0.1%	3,731	+7	+0.2%
売上総利益	2,293	2,341	+49	+2.1%	1,185	+56	+5.0%
(%)	31.3%	32.0%	+0.7pt	-	31.8%	+1.5pt	-
販管費	2,231	2,253	+22	+1.0%	1,134	-3	-0.2%
事業利益 <sup>(1)</sup>	62	88	+27	+43.6%	51	+59	-
(%)	0.8%	1.2%	+0.4pt	-	1.4%	+1.6pt	-
非継続事業を含む 最終四半期利益 <sup>(2)</sup>	37	5	-32	-86.8%	1	+21	-
EPS (JPY)	12.85	1.70	-11.15	-86.8%	0.39	+7.43	-
EBITDA <sup>(3)</sup>	464	486	+22	+4.6%	251	+56	+28.9%
(%)	6.3%	6.6%	+0.3pt	-	6.7%	+1.5pt	-

#### ■ 売上総利益率：前年同期比0.7pt良化

#### ■ 販管費：販売量低下により販売運賃は減少したものの、為替影響を含む海外での人件費増加により、前年同期比22億円増加（日本-47億円、海外+13億円、為替換算影響+56億円）。販管費率は、0.3pt悪化

#### ■ 事業利益率：前年同期比0.4pt良化

LIXIL (1) 日本基準の「営業利益」に相当  
(2) 親会社の所有者に帰属する四半期利益

(3) EBITDA=事業利益+減価償却費

5

## 2024年3月期 第2四半期 業績概況

LWTは、主として欧州・米州での需要低迷影響により、減収減益。LHTは、価格改定の浸透に加えて、断熱リフォーム向け商材の売上伸長により収益性が大幅に改善

(億円)		上期 6か月			第2四半期 3か月	
		23/3期	24/3期	前年同期比	24/3期	前年同期比
LWT	売上収益	4,461	4,361	-100	2,220	-31
	事業利益	207	73	-133	36	-39
LHT	売上収益	2,932	3,009	+76	1,535	+32
	事業利益	60	186	+126	103	+74
全社/ 連結調整	売上収益	-67	-47	+20	-24	+6
	事業利益	-205	-171	+34	-87	+24
合計	売上収益	7,327	7,322	-4	3,731	+7
	事業利益	62	88	+27	51	+59

上期 組替影響<sup>(1)</sup>

LWT：売上収益 0億円、事業利益 -16億円

LHT：売上収益 -36億円、事業利益 +14億円

連結調整：売上収益 +36億円、事業利益 +2億円

為替影響<sup>(2)</sup>

上期6か月：売上収益 +189億円、事業利益 +11億円

2Q3か月：売上収益 +101億円、事業利益 +6億円

**LIXIL** (1) 従来LHTのみに帰属していた海外子会社の損益を、管理体系を見直し、LWTへの組替えを24/3期より実施。これにより同社の報告セグメントをLWTとLHTに変更  
(2) 在外子会社からの損益の為替換算影響額

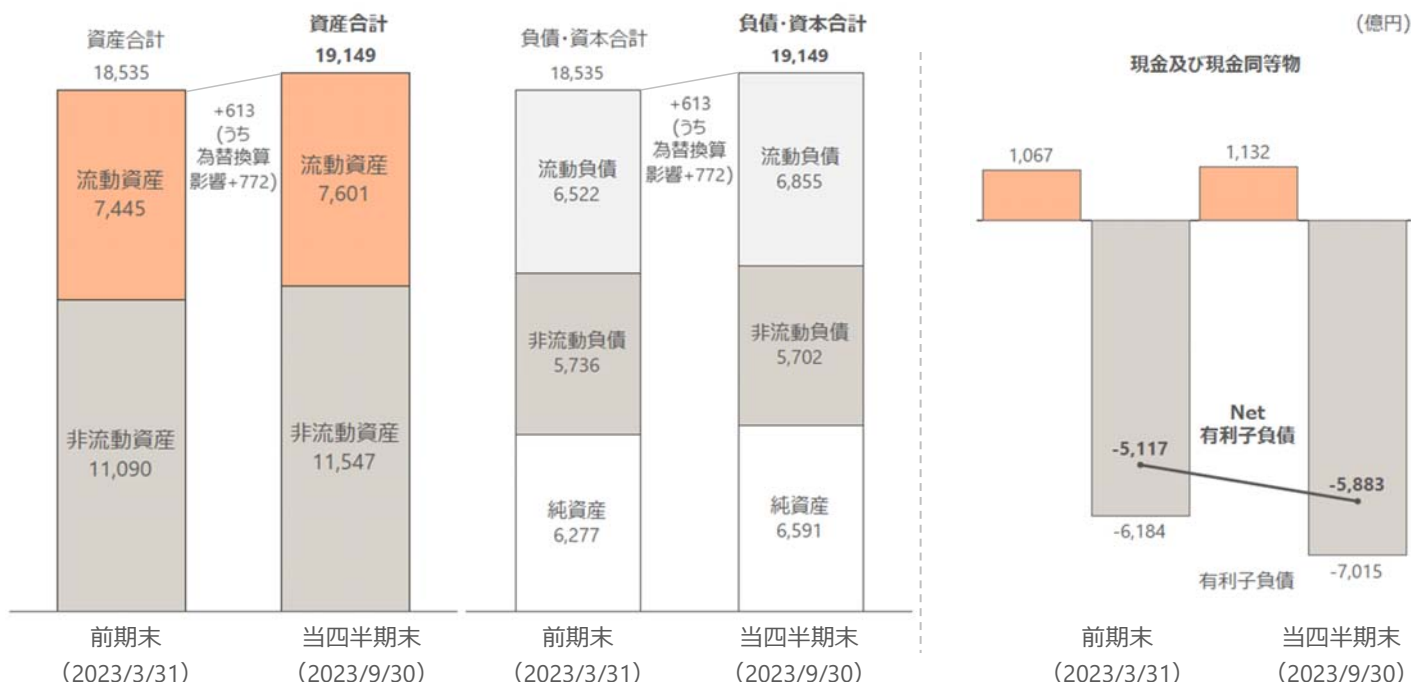
6

## 連結財政状態

為替換算影響大きく、総資産は微増。

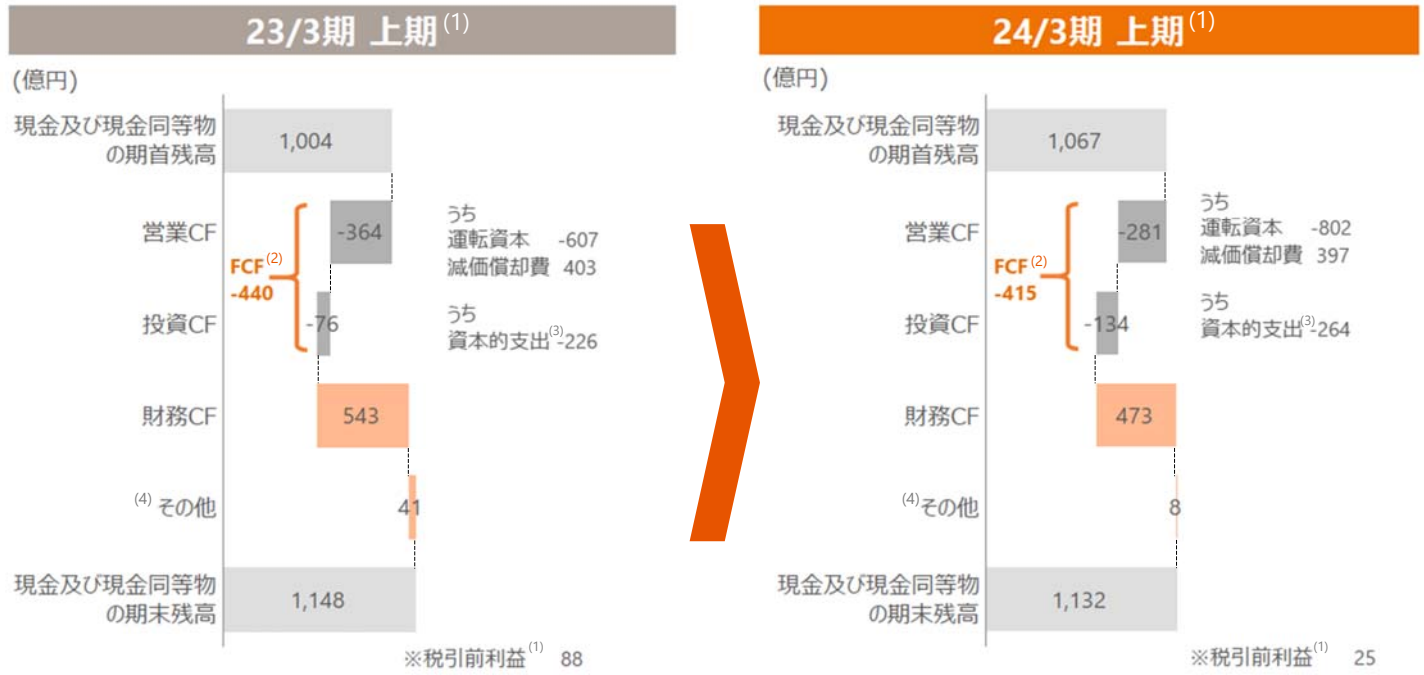
有利子負債は、運転資本増加ならび社債償還に備えた資金調達により増加。

自己資本比率は、34.3%



## ▶ キャッシュフローの状況及び現金残高

フリーキャッシュフローは、主として「パートナーシップ構築宣言」対応による営業債務支払により減少するも、棚卸資産の削減により一部相殺し、前年同期比で25億円改善



(1) 非継続事業を含む

(2) フリーキャッシュフロー (FCF) = 営業CF+投資CF で計算

(3) 資本的支出=有形資産の取得+無形資産の取得  
(IFRS16 リースによる使用权資産の取得を除く)

8

(4) 「その他」= 為替換算影響額 + 売却目的保有資産に含まれる現金及び現金同等物の増減額

## ▶ セグメント別決算の概要



ウォーターテクノロジー事業 (LWT)



ハウジングテクノロジー事業 (LHT)

## ウォーターテクノロジー事業 (LWT)

### 日本事業・海外事業ともに、減収減益

	(億円)	24/3期 上期実績	前年同期比		24/3期 業績予想
			増減	%	
日本	売上収益	2,003	-14	-0.7%	4,295
	事業利益	82	-27	-24.6%	255
	%	4.1%	-1.3pt	-	5.9%
海外 <sup>(1)</sup>	売上収益	2,358	-86	-3.5%	5,155
	事業利益	-8	-107	-	275
	%	-	-	-	5.3%
LWT合計	売上収益	4,361	-100	-2.2%	9,450
	事業利益	73	-133	-64.5%	530
	%	1.7%	-3.0pt	-	5.6%

#### 売上収益

- **日本**：価格改定、及び、快適性の向上を目的としたリフォーム売上増も、新築の売上減により、減収
- **海外<sup>(1)</sup>**：各地域における需要の軟化影響により、現地通貨ベース、円貨共に売上収益減少
- **海外売上比率**：前年同期比0.7pt減の54.1%

#### 事業利益

- **日本**：新築向け売上減少による粗利減少を、価格改定と固定費削減でカバーしきれず、前年同期比、減益
- **海外<sup>(1)</sup>**：販管費削減により一部影響を相殺するも欧米における売上収益減少を主因として前年同期比、減益

LIXIL (1) 為替影響を除く前年同期比：売上収益 -275億円、-11%。事業利益 -118億円

10

## ウォーターテクノロジー事業 (LWT) 海外地域別売上収益

地域別：マネジメントベース

LWT海外合計：制度会計ベース<sup>(1)</sup>  
(億円)

	24/3期 上期実績	前年同期比 現地通貨 ベース	24/3期 業績予想	前年同期比 現地通貨 ベース
アメリカ	889	-1%		+8% <sup>(2)</sup>
欧州、中東、アフリカ地域	840	-17%		+4%
中国	227	-3%		0%
アジア太平洋地域	249	-2%		+10%
連結調整・他	153	-		
<b>LWT海外</b>	<b>2,358</b>	<b>-4%</b>	<b>5,155</b>	<b>+4%</b>

#### ■ アメリカ

需要軟化により、現地通貨ベースで減収。円貨では増収

- ✓ 需要低迷継続により、現地通貨ベースで減収するも、直前3ヵ月比では売上収益改善。2Qにて黒字化を達成
- ✓ 引き続き、商品・販売先構成のシフトによる収益性向上に努める

#### ■ 中国

不動産市況低迷、消費意欲低下により、現地通貨ベースで減収。円貨では増収

- ✓ 一部プロジェクトで需要回復の兆しあり
- ✓ 2Q3ヵ月の売上収益は、1Q3ヵ月と現地通貨ベースで同水準

#### ■ 欧州、中東、アフリカ地域

需要軟化により、現地通貨ベース、円貨共に減収

- ✓ 経済環境が不透明かつ資金調達コストの上昇により、裁量支出が抑制され、欧州市場の大半で建設・住宅に対する投資活動が減退し、需要が軟化したことにより減収

#### ■ アジア太平洋地域

地域により売上増減あり、現地通貨ベースで減収。円貨では増収

- ✓ 地域により状況に変化あり。インドは増収、タイは昨年並みを継続、ベトナムは不動産市況軟化による影響が継続し減収

LIXIL (1) 制度連結会計 為替レート：24/3期 上期実績1USD=141.31円、1EUR=153.51円  
マネジメントベース為替レート：24/3期 1USD=135.0円、1EUR=137.7円

(2) 23/3期のM&A影響含む

11

## ハウジングテクノロジー事業 (LHT)

日本事業は、国策による補助金を背景に窓リフォーム売上が堅調に推移し、増収増益。  
海外事業は、事業戦略の見直しにより収益性向上

	(億円)	24/3期 上期実績	前年同期比		24/3期 業績予想
			増減	%	
日本	売上収益	2,884	+84	+3.0%	5,830
	事業利益	180	+124	+220.4%	325
	%	6.2%	+4.2pt	-	5.6%
海外	売上収益	125	-8	-6.1%	235
	事業利益	7	+3	+72.7%	5
	%	5.2%	+2.4pt	-	2.1%
LHT合計 <sup>(1)</sup>	売上収益	3,009	+76	+2.6%	6,065
	事業利益	186	+126	+211.1%	330
	%	6.2%	+4.1pt	-	5.4%

### 売上収益

- 価格改定、及び住宅性能・快適性の向上を目的としたリフォーム需要の増加により、前年同期比増収

### 事業利益

- コスト上昇に対応した価格改定により収益性を回復、さらに高性能リフォームサッシの販売好調によって大幅な増益を達成。新築需要の低迷の傾向は継続を見込むが、固定費削減努力と売り伸ばし策により引き続き利益率改善を目指す

LIXIL (1) 2024年3月期上期実績 (ご参考)

LHTビル事業除く 売上収益 2,544億円、事業利益 182億円、事業利益率 7.2%  
ビル事業売上収益 464億円、事業利益 4億円、事業利益率 0.9%

12

## （ご参考）データ集

## 商品・サービス別売上状況

国策を背景に「住宅サッシ」の売上が好調。窓リフォーム対象商品の売上は昨年同期比約3倍を達成。来年以降も需要の継続を見込む

セグメント	主要商品名	(億円)				前年同期比 (%)					
		23/3期 通期実績	23/3期 上期実績	24/3期 上期実績	前年 同期比 (%)	23/3期				24/3期	
						1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
		LWT	衛生機器**	1,065	514	498	-3.0%	+0.4	+6.7	+2.1	-2.1
	バスルーム	874	430	436	+1.6%	-2.4	+4.0	+1.3	+4.1	+3.0	+0.1
	洗面化粧台**	387	186	184	-0.7%	+1.8	-1.0	-1.7	-2.7	+0.7	-1.9
	キッチン	1,009	493	468	-5.1%	+0.3	-2.5	-2.1	+0.6	-5.2	-5.0
	タイル	319	152	151	-0.9%	-4.2	-1.2	-2.5	-2.7	-1.1	-0.8
LHT	住宅サッシ	1,655	813	965	+18.7%	-1.2	-2.1	-0.5	+7.8	+14.6	+22.8
	エクステリア	1,015	513	478	-6.8%	0.0	+3.2	+1.8	-4.5	-6.6	-7.1
	インテリア建材	627	313	287	-8.3%	+1.4	+7.8	+0.7	-6.7	-7.4	-9.2
	その他LHT	437	216	219	+1.1%	+17.0	+8.1	+2.8	+0.7	+1.8	+0.4
	ビルサッシ	957	453	464	+2.5%	+9.3	+13.3	+5.0	+2.0	+12.1	-4.9
	住宅・サービス事業	270	137	127	-7.0%	-4.8	-11.9	-7.9	-17.8	-9.5	-4.6
	海外売上 <sup>(1)</sup>	5,233	2,577	2,483	-3.7%	+11.3	+13.9	+9.3	+13.7	-5.8	-1.6
	その他・連結調整等	1,111	529	562	-						
売上合計		14,960	7,327	7,322	-0.1%	+4.2	+6.3	+3.4	+5.1	-0.3	+0.2
(ご参考) **「衛生機器」「洗面化粧台」に含まれる水栓金具の売上状況											
LWT	水栓金具	247	115	119	+3.2%	-0.3	+3.4	-6.1	+4.1	+7.3	-0.7

LIXIL (1) 海外水まわり事業の商品別売上状況については、p.16参照

14

## 日本 - 国内リフォーム戦略の進捗：リフォーム向け売上の拡大への注力

リフォーム商材売上構成比3.3pt上昇。窓を中心とした断熱リフォーム需要の好調を背景に、LHTのリフォーム商材売上は前年同期比19%増を達成

(億円)	上期 6ヵ月				第2四半期 3ヵ月	
	23/3期 実績 <sup>(1)</sup>	24/3期 実績	増減	前年 同期比	24/3期 実績	前年 同期比
リフォーム商材売上	1,612	1,782	+170	+10.5%	915	+10.8%
LWT-J				+3%		+2%
LHT				+19%		+21%
ビル事業除く				+22%		+26%
ビル事業				0%		-6%
リフォーム売上構成比	41%	44%	+3.3pt		44%	+3.3pt

### セグメント別リフォーム売上構成比

	23/3期 上期	24/3期 上期	増減
LWT	49% <sup>(1)</sup>	51%	+2.3pt
LHT	35%	39%	+4.4pt
国内・計	41%	44%	+3.3pt

### リフォーム加盟店の推移

店	22年 3月	23年 3月	23年 9月
LIXILリフォームショップ (FC)	536	544	545
LIXILリフォームネット (ボランティア)	11,264	11,224	11,190
リクシルPATTOリフォーム サービスショップ	3,804	3,833	3,838

LIXIL (1) 同一基準に基づく比較を可能とするため、前年同期のリフォーム売上高を遡及修正

15



## 海外 - ウォーター事業における海外事業の成長促進の進捗

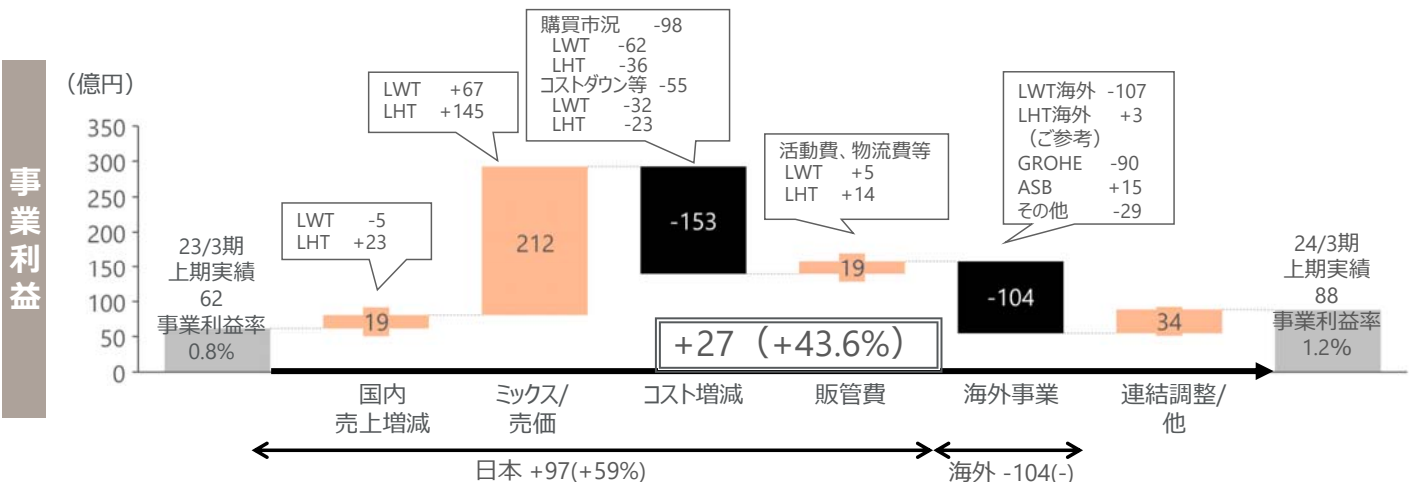
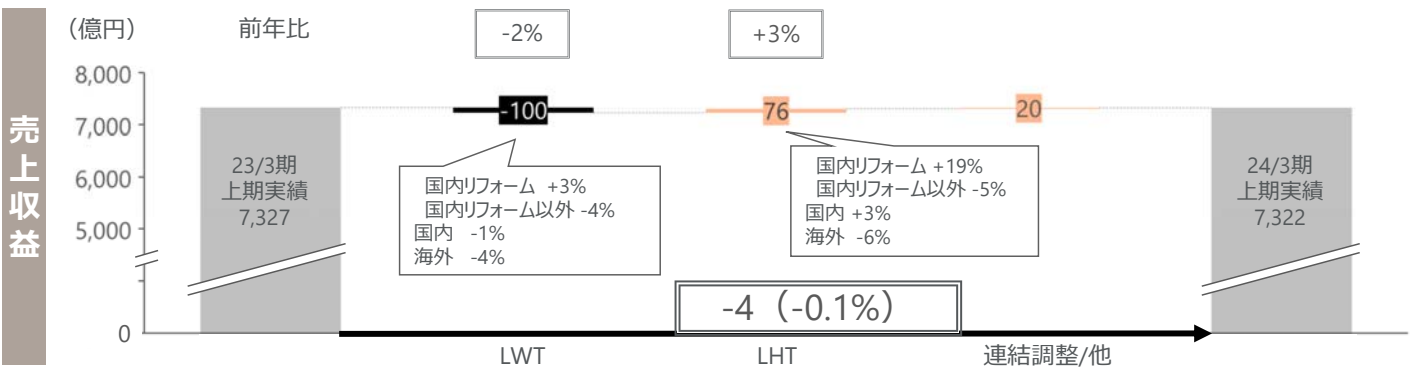
ブランド・ポートフォリオやグローバルな生産体制、先進技術を活かすことで、ポートフォリオ・ギャップを埋め、海外事業の成長を促進<sup>(1)</sup>

	24/3期 上期 6ヵ月					24/3期 第2四半期 3ヵ月				
	海外事業合計	アメリカ	欧州、中東、アフリカ地域	中国	アジア太平洋地域	海外事業合計	アメリカ	欧州、中東、アフリカ地域	中国	アジア太平洋地域
<b>売上構成比</b>										
水栓金具 (浴室)	37%	11%	60%	49%	40%	37%	12%	60%	50%	38%
衛生陶器等	42%	52%	26%	40%	57%	42%	53%	25%	39%	59%
水栓金具 (キッチン)	7%	4%	13%	5%	2%	7%	4%	13%	6%	2%
浴槽・シャワーシステム	10%	24%	0%	0%	1%	9%	23%	0%	1%	0%
その他	4%	8%	1%	5%	0%	4%	8%	2%	5%	0%
合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
<b>売上伸び率</b>										
水栓金具 (浴室)	-20%	-14%	-26%	-9%	+1%	-21%	-6%	-30%	-4%	+5%
衛生陶器等	+2%	-1%	+10%	+2%	-0%	+7%	+1%	+30%	+7%	+3%
水栓金具 (キッチン)	-11%	-6%	-13%	-1%	-6%	-8%	+13%	-14%	-9%	+2%
浴槽・シャワーシステム	-12%	-12%	-32%	-4%	-23%	-10%	-11%	+5%	+42%	-14%

LIXIL (1) 統合報告書2023 p.33、43-44「LIXIL Playbookの優先課題『ウォーター事業における海外事業の成長促進』」  
[https://ssl4.eir-parts.net/doc/5938/ir\\_material\\_for\\_fiscal\\_ym37/137629/00.pdf#page=34](https://ssl4.eir-parts.net/doc/5938/ir_material_for_fiscal_ym37/137629/00.pdf#page=34)

16

## 2024年3月期 上期 (6ヵ月) 売上収益・事業利益の増減 (前年同期差)





## セグメント別 実績及び通期業績予想

		23/3期 上期			24/3期 上期 <sup>(1)</sup>				24/3期 通期予想				
		国内	海外	計	国内	海外	計	前年同期比%	国内	海外	計	前期比%	
(億円)													
LWT	売上収益	2,016	2,445	4,461	2,003	2,358	4,361	-2.2%	4,295	5,155	9,450	+3.2%	
	事業利益	108	98	207	82	-8	73	-64.5%	255	275	530	+12.2%	
	%	5.4%	4.0%	4.6%	4.1%	-	1.7%	-3.0pt	5.9%	5.3%	5.6%	+0.4pt	
LHT	売上収益	2,800	133	2,932	2,884	125	3,009	+2.6%	5,830	235	6,065	+1.4%	
	事業利益	56	4	60	180	7	186	+211.1%	325	5	330	+70.4%	
	%	2.0%	2.8%	2.0%	6.2%	5.2%	6.2%	+4.1pt	5.6%	2.1%	5.4%	+2.2pt	
連結調整・他 <sup>(2)</sup>	売上収益			-67			-47	-			-215	-	
	事業利益			-205			-171	-			-460	-	
LIXIL <sup>(2)</sup>	売上収益	4,816	2,577	7,327	4,886	2,483	7,322	-0.1%	10,125	5,390	15,300	+2.3%	
	事業利益	165	102	62	262	-2	88	+43.6%	580	280	400	+55.4%	
	%	3.4%	4.0%	0.8%	5.4%	-	1.2%	+0.4pt	5.7%	5.2%	2.6%	+0.9pt	

LIXIL

(1) 従来LHTのみに帰属していた海外子会社の損益を、管理体系を見直し、LWTへの組替えを24/3期より実施。これにより同社の報告セグメントをLWTとLHTに変更。詳細はp.6ご参照

(2) 国内・海外の売上収益/事業利益の合計と「計」の金額の差は、連結調整・他の金額

20

## 主要海外子会社

ASB (ASD Holdings) (百万米ドル)	23/3期 上期実績	24/3期 上期実績	前年同期比
為替レート(期中平均レート)	133.46	141.31	-
売上収益	663	659	-1%
事業利益	-23	-10	-
事業利益率	-	-	-

決算期	23/3期 期末残高	24/3期 上期 (6ヵ月)		期末残高
		償却額	その他 <sup>(1)</sup>	
為替レート (残高は期末レート、償却は期中平均レート)	133.53	141.31	-	149.58
のれん <sup>(2)</sup>	247	-	0	247
無形資産 <sup>(2)</sup>	249	-4	0	246

Grohe Group (グロエー) (百万ユーロ)	23/3期 上期実績	24/3期 上期実績	前年同期比
為替レート(期中平均レート)	138.79	153.51	-
売上収益	907	733	-19%
事業利益	85	18	-79%
事業利益率	9%	2%	-6.9pt

決算期	23/3期 期末残高	24/3期 上期 (6ヵ月)		期末残高
		償却額	その他 <sup>(1)</sup>	
為替レート (残高は期末レート、償却は期中平均レート)	145.72	153.51	-	158.00
のれん <sup>(2)</sup>	1,201	-	-1	1,200
無形資産 <sup>(2)</sup>	1,404	-5	0	1,398

LIXIL

(1) 為替換算差額など

(2) のれん及びその他の無形資産とその評価については、2023年3月期 有価証券報告書 p.133-135「14. のれん及びその他の無形資産」に記載  
[https://ssl4.eir-parts.net/doc/5938/youho\\_pdf/S100OB6V/00.pdf#page=133](https://ssl4.eir-parts.net/doc/5938/youho_pdf/S100OB6V/00.pdf#page=133)

21

## ➤ (ご参考) 事業関連・ESG関連トピックス

22

## ➤ 事業・ESG関連トピックス

### 脱炭素・資源循環型社会への貢献

リサイクルアルミ使用比率100%の低炭素型  
アルミ型材「PremiAL R100」受注開始<sup>(1)</sup>



- 新地金を使用した従来型のアルミ型材と比較して、調達から生産までのCO<sub>2</sub>排出量を約75%削減
- 建設部門でのCO<sub>2</sub>排出量削減において、世界的なトレンドとして重要性が増しているエンボディード・カーボンの削減を促進し、建築物の環境価値向上に寄与
- 今後は国内に限らず、環境意識の高いデベロッパー・投資家が多い欧米を含む海外も視野に置いて展開

### デジタルで新規ビジネスを開発

パブリックトイレのメンテナンス業務をDX刷新  
「LIXIL Toilet Cloud」  
機能が大幅アップグレード、導入事例増加<sup>(2)</sup>



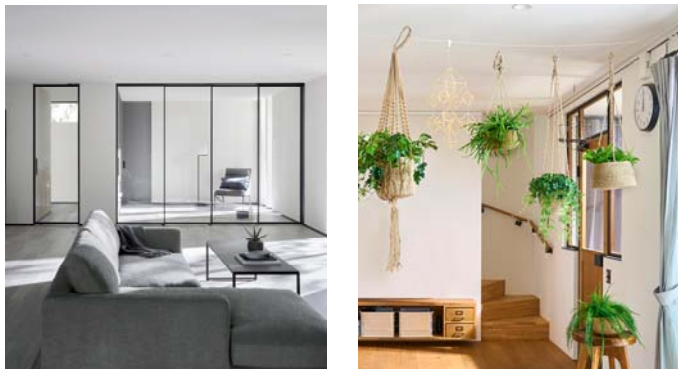
- 「LIXIL Toilet Cloud」はAIによるトイレ清掃業務効率化支援IoTサービス
- 従来の清掃効率化機能に加え、便器の詰まり検知やアプリによる一括操作が可能に
- 先行導入に続き、他施設でも導入事例増加。運用・保守業務まで DX 刷新することで、より快適で清潔なパブリック空間の実現に貢献

23

## 事業・ESG関連トピックス

### リビング事業部として空間提案を強化

統一感のある商品開発により  
キッチンとインテリアを同時に購入可能に



- 4月の「LDKデザインシミュレーター」に続き、リビング全体の空間提案強化のため、商品ラインアップを拡充
- ハイドアシリーズ「Raffis（ラフィス）」：5年ぶりモデルチェンジ<sup>(1)</sup>。解放感を求める天井高の住宅が増えたことから、高さのある室内ドラインアップを拡充
- ワイヤーアレンジメントシステム「SORAMO（ソラモ）」を開発<sup>(2)</sup>：壁も天井も自由に飾れるインテリアシステム。「Makuake」でスピーディーなプロジェクト開発

LIXIL (1) ニュースリリース [https://newsroom.lixil.com/ja/20230721\\_01](https://newsroom.lixil.com/ja/20230721_01)  
(2) ニュースリリース [https://newsroom.lixil.com/ja/20230907\\_02](https://newsroom.lixil.com/ja/20230907_02)

### グローバルな衛生課題の解決

SATO事業10周年、国際会議に登壇し  
パートナーと共にイニシアティブを発揮

SATO  
10  
YEARS AND  
COUNTING



- SATO事業が10周年を迎え、グローバルな衛生課題の解決に向けて、パートナーシップ活動を推進
- World Water Week<sup>(3)</sup>：世界最大規模の水と衛生に関するカンファレンスにUNICEF(国連児童基金)とともに登壇し、パートナーシップ「MAKE A SPASH!」を通じた成果を議論
- Champions for Children<sup>(4)</sup>：UNICEFのイベントにパートナーシップ「MAKE A SPASH!」の一環として登壇し、LIXILの取り組みと、目標へのコミットメントを発表

(3) ウェブサイト <https://www.worldwaterweek.org/> (英語のみ)  
(4) ウェブサイト <https://cfctb.org/> (英語のみ)

24

## 外部評価

### Morningstar Japan ex-REIT Gender Diversity Tilt Index

Morningstarの「Morningstar Japan ex-REIT Gender Diversity Tilt Index」に選定 (2023年4月)

免責事項は当社ウェブサイト<sup>(1)</sup>をご参照ください。



### S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数

S&Pダウ・ジョーンズ・インデックスの「S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数」の構成銘柄に選定 (6年連続、2023年7月)



### DX銘柄2023

「デジタルトランスフォーメーション銘柄」に選定 (2年連続、2023年5月)



### FTSE Russell Indexes<sup>(2)</sup>

FTSE Russell社の「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」(2年連続、2023年6月) 「FTSE4Good Index Series」「FTSE Blossom Japan Index」の構成銘柄に選定 (7年連続、2023年6月)



FTSE4Good



FTSE Blossom  
Japan



FTSE Blossom  
Japan Sector  
Relative Index

### MSCI日本株女性活躍指数(WIN)

MSCI社の「MSCI日本株女性活躍指数(WIN)」の構成銘柄に選定 (7年連続、2023年6月)

免責事項は当社ウェブサイト<sup>(1)</sup>をご参照ください。

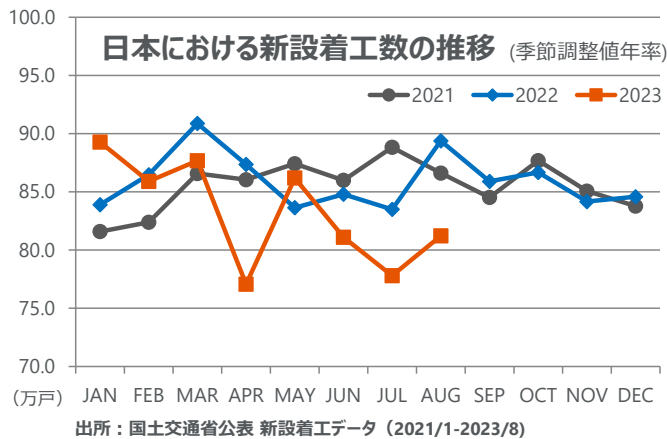
2023 CONSTITUENT MSCI日本株  
女性活躍指数 (WIN)

LIXIL

(1) 当社ウェブサイト 社外からの評価・表彰 <https://www.lixil.com/jp/about/evaluation.html>  
(2) FTSE4Good Index Series <https://www.ftserussell.com/ja/products/indices/ftse4good>  
FTSE Blossom Japan Index <https://www.ftserussell.com/ja/index/spotlight/ftse-blossom-japan-index>

25

## 事業環境

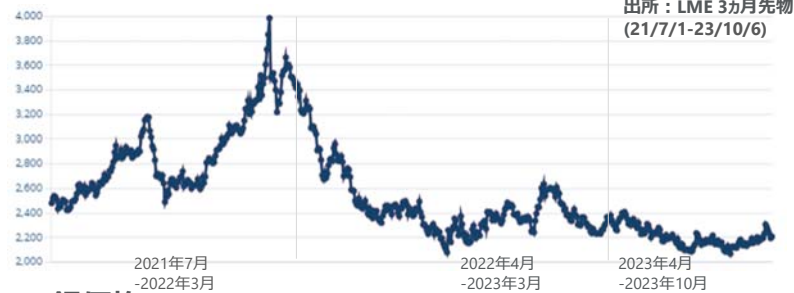


### 新築着工水準（対前年比）

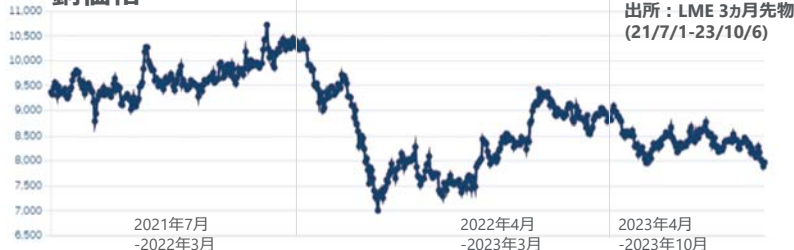
- 2023/1-6：-2.2%
- 2023/1-8：-3.7%

	2023年1月-8月 (8ヵ月)		2023年4月-8月 (5ヵ月)	
	戸数	前年比	戸数	前年比
総数	548,099	-3.7%	346,376	-6.1%
持家(1)	151,937	-9.5%	99,458	-9.8%
貸家	228,344	+1.2%	147,026	+0.2%
分譲マンション	72,164	-2.9%	39,046	-16.7%
分譲戸建(2)	91,599	-5.5%	58,238	-5.8%
戸建合計(1)+(2)	243,536	-8.0%	157,696	-8.4%

### (米ドル) アルミ価格



### 銅価格



為替 (期中平均レート)	22/3期 実績	23/3期 実績	24/3期 計画前提
米ドル	112.86円	134.95円	135.0円
ユーロ	131.01円	141.24円	137.7円
原材料価格の 実績	22/3期 実績	23/3期 実績	24/3期 計画前提
アルミ価格 (購入ベース)	30.5万円/トン	39.2万円/トン	38.5万円/トン
銅合金価格	86.8万円/トン	98.9万円/トン	100.1万円/トン

LIXIL

LIXIL

この資料には、(株)LIXILの将来についての計画と予測の記述が含まれています。  
これらの計画と予測は、リスクや不確定要素を含んだものであり、実際の業績は様々な重要な要素により  
当社の計画・予測と大きく異なる結果となる可能性があります。